

準備／基礎知識



本機を使う準備	1-2
各部の名称と機能	1-3
本体	1-3
ディスプレイ	1-4
タッチパネルの基本操作	1-6
タップ	1-6
スクロール	1-6
ホールド	1-6
ドラッグ&ドロップ	1-6
スワイプ	1-7
タッチパネルの操作例	1-7
モーションコントロールの基本操作	1-8
USIM カードのお取り扱い	1-8
USIM カードをご利用になる前に	1-8
USIM カードを取り付ける／取り外す	1-9
電池パックと充電器のお取り扱い	1-10
電池パックと充電器をご利用になる前に	1-10
電池パックを取り付ける／取り外す	1-11
電池パックを充電する	1-12
スタンドの取り付けかた	1-13
電源を入れる／切る	1-13
電源を入れる	1-13
電源を切る	1-14

自分の電話番号など(オーナー情報)の確認／編集	1-14
自分の電話番号などを確認する	1-14
オーナー情報を編集する	1-14
持ち運ぶときのご注意(タッチパネルとボタンのロック)	1-15
待受画面の見かた	1-15
マナーについて	1-16
電波 Off モードを設定／解除する	1-16
マナーモードを設定／解除する	1-16
モードを切り替える	1-17
暗証番号の取り扱い	1-17
操作用暗証番号／管理者用暗証番号	1-17
交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)	1-17
PIN コード	1-17
USIM 照合用パスワード	1-18
便利な機能	1-18
オーナー情報	1-18

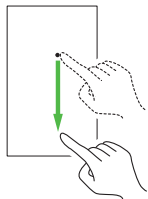
本機を使う準備

この章では、各部の名称や基本的な操作方法など、本機をお使いにあたり、はじめにご理解いただきたいことについて説明します。

各部の名称と機能

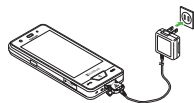
本機には、様々なボタンやカメラなどの機能があります。また、ディスプレイには、様々なアイコンを使用しています。それらのものについて説明します。

タッチパネルやモーションコントロールを利用した操作



本機では、各ボタンを使った操作のほかにタッチパネルやモーションコントロールを利用した操作も利用できます(☞P.1-6)。

本機の充電



ACアダプタやパソコンのUSBポートなどを利用して本機を充電できます(☞P.1-12)。本機に接続コネクタを差し込むときは、接続コネクタの刻印面を上側にして差し込んでください。

本機で使用する暗証番号



本機では、次の暗証番号によってお客様確認を行っています。

- 操作用暗証番号
 - 管理者用暗証番号
 - 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)
 - PINコード
 - USIM照合用パスワード
- 暗証番号は、本機から変更することもできます(☞P.1-17)。

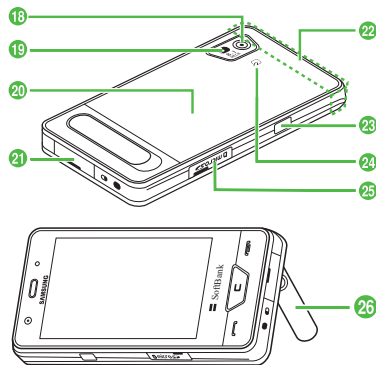
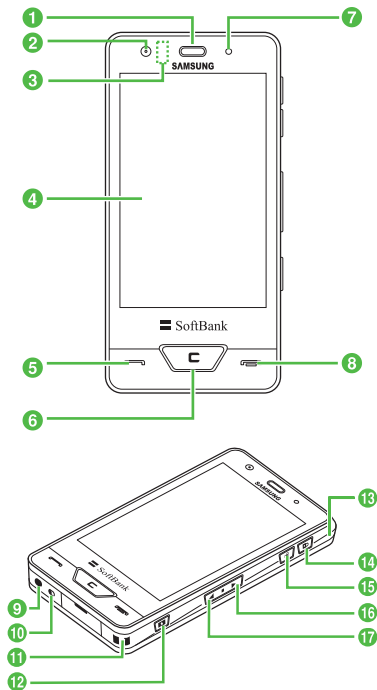
携帯電話ご使用時のマナー










公共の場では、マナーを守って携帯電話をお使いください。本機では、マナーを守るために2つのモードがありますので、その場に応じてご使用ください(☞P.1-16)。また、携帯電話の電源を切らなければならない場合は、電源をお切りください(☞P.1-13)。



各部の名称と機能

本体



- 1 レシーバー(受話口)
- 2 内側カメラ(サブカメラ)
顔認証や、TVコール利用時に使います。
- 3 光センサー
周りの明るさを感じたり、通話中耳に近づけたのを感じするセンサーです。
- 4 ディスプレイ
- 5 開始ボタン 
音声電話をかけたり、受けたりするときに使います。
- 6 クリア/バックボタン 
操作を1つ前の状態に戻すときに使います。

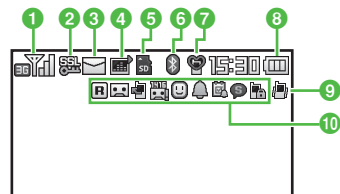
- 7 着信ライト
着信時や不在着信、メール着信などがあるときに点滅してお知らせします。また、充電中に赤色で点灯します。
- 8 電源/終了ボタン 
電源を入れたり切ったりするときや、操作を終了するときに使います。
- 9 スピーカー
- 10 マイク(送話口)
- 11 ストラップ取り付け穴
- 12 カメラボタン 
カメラの起動に使います(2秒以上押し)。カメラ撮影時はシャッターとして使います。
- 13 アンテナ
テレビを受信するときに使います。
- 14 ホールドボタン 
本機のタッチパネルとボタンのロック/ロック解除に使います。
- 15 マナーボタン 
マナーモードの設定や解除に使います(1秒以上押し)。
- 16 サイドボタン 
着信中やメディアプレイヤー起動中、テレビ視聴中などに音量を上げます。見せかけ着信の起動に使います(1秒以上押し)。
















- 17 サイドボタン／Wi-Fi ボタン  着信中やメディアプレイヤー起動中、テレビ視聴中などに音量を下げます。Wi-Fi の有効／無効の切り替えに使用します(2 秒以上押し)。
- 18 外側カメラ(アウトカメラ) 撮影するときや、TV コール中に周囲の風景などの映像を送信するときに使います。
- 19 モバイルライト カメラ撮影時などに点灯できます。
- 20 電池カバー 電池パックや USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、ここを開けます。
- 21 充電端子／外部接続端子 AC アダプタやパソコンなどを接続する端子です。
- 22 内蔵アンテナ
- 23 赤外線ポート 赤外線通信でデータを送受信するときに使います。
- 24  マーク IC データ通信やおサイフケータイ[®]を利用するときに、このマークをリーダー／ライターにかざします。
- 25 メモリカード端子 microSD™ メモリカードを接続する端子です。
- 26 スタンド スタンドを立てるだけでテレビやフォトムービーなどの機能が起動します。

注意

- 本機は内蔵アンテナで送受信するため、外部アンテナはありません。ご使用中の体の向きや通話している場所によっては通話品質が変わることがあります。
- 内蔵アンテナ、光センサー部分は、手で覆ったりすると感度に影響しますのでご注意ください。また、内蔵アンテナ、光センサー部分にシールなどを貼らないでください。
- 光センサー部分を手で覆ったりすると、画面が暗くなる場合があります。
- 光センサー部分に異物がないことを確認してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。
- 保護フィルムなどを使用する場合は、光センサー部分に異物がないように注意してください。異物があると、誤動作する恐れがあります。
- 周囲の明るさによっては、画面が明るくなったり暗くなる場合や、ちらつき現象が起こることがあります。

ディスプレイ



- 1  電波の受信レベル( の棒の数が多いほど電波の状態が良好)
-  圏外(サービスエリア外または電波の届かない場所にいるときに表示)
-  圏外(Language が「English」または「한국어」に設定されている場合の表示)
-  電波 Off モード中
-  3G 接続中
-  GSM 網接続中
- 2  SSL 接続中
-  画像アップロード中
-  3G 網パケット通信中(待機中)
-  3G 網パケット通信中(データ送受信中)
-  GSM 網パケット通信中(待機中)
-  GSM 網パケット通信中(データ送受信中)
-  パケット通信不可状態
-  音声電話通話中(発信中／着信中は点滅)

-  TV コール通話中(発信中／着信中は点滅)
-  私の状況オンライン
- 3  新着メールあり
-  メール送信中
-  メール受信中
-  配信確認あり
-  空き容量なし(S! メール／SMS)
-  コンテンツ・キー受信時
- 4  ミュージック再生中
-  ミュージック一時停止中
-  テレビ録画中
-  テレビ予約中
-  S! アプリ中
-  S! アプリ一時停止中
-  S! アプリ起動要求中
- 5  メモリカードを取り付けている状態
-  メモリカードに読み書き中
-  ソフトウェア更新表示
-  PC サイトブラウザ接続中
-  ダイレクトブラウザ接続中
-  未読の S! 速報ニュースあり
-  未読の S! 情報チャンネルあり
-  誤動作防止設定中
-  RSS フィード対応サイト表示中
- 6  Bluetooth® 通信可能
-  Bluetooth® 通信中
-  Bluetooth® を利用してインターネット通信中
-  Bluetooth® を利用してヘッドセットに接続中
-  USB 通信可能
-  (黄)USB 通信中
-  (灰色)赤外線通信接続中
-  (赤)赤外線通信データ送受信中
-  データ同期中
-  GPS 起動中
-  IC カードロック中
-  IC カード通信中
-  (灰色)Wi-Fi 起動中
-  (青)Wi-Fi 通信中
-  Wi-Fi 接続中
-  Wi-Fi Yahoo! ケータイに通信中
-  Wi-Fi Yahoo! ケータイへ接続中
- 7  マナーモード中
-  運転中モード中
-  会議モード中
-  アウトドアモード中
-  おやすみタイマー起動中
- 8  電池が十分残っている
-  電池が少し減っている
-  電池の残量が少ない
-  電池がほとんど残っていない
-  (赤で点滅)電池残量なし
-  電池残量が少ない(省電力モード)
-  電池がほとんど残っていない(省電力モード)
- 9  音声着信時に着信音とバイブレータが鳴動するように設定中
-  音声着信時に着信音が鳴り、バイブレータが振動しないように設定中
-  音声着信時にバイブレータが振動し、着信音は鳴らないように設定中
-  音声着信時に着信音もバイブレータも鳴動しないように設定中
- 10  ローミング中
-  簡易留守録設定中
-  未再生の簡易留守録メッセージあり
-  留守番電話または音声電話の転送電話「呼出なし」を設定中
-  留守番電話サービス設定中
-  未再生の留守番電話メッセージあり
-  S! ともだち状況登録要求通知あり
-  未読の S! ともだち状況通知あり
-  アラーム設定中
-  スケジュールあり
-  アラーム設定したスケジュールあり
-  予定リストあり
-  アラーム設定した予定リストあり
-  シークレットモード設定表示中
-  パスワードロック中

タッチパネルの基本操作

本機は、ディスプレイに表示されている項目やアイコンを指で触れたりなぞったりして操作します。また機能によっては、本機を縦または横にするとディスプレイの表示が切り替わり、使いやすい向きで操作することができます。

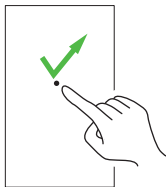
ここではタッチパネルの操作のしかたと、本書での表記のしかたについて記載します。

注意

- 次のようなタッチパネル操作を行うと動作しないことがあります。
 - 手袋をした指、爪先、またはペンなど先のとがったものでの操作
 - 異物をディスプレイに載せたままでの操作
 - 同時に複数の項目をタップ
- 湿気が多い場所で使用したり、水に濡れたりすると、センサーが正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 市販のディスプレイ保護シール・アクセサリなどをタッチパネルに付着して使用すると、タッチパネルの反応が悪くなったり、正しく動作しないことがあります。

タップ

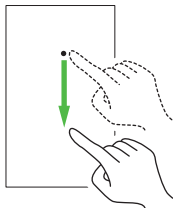
ディスプレイに軽く触れ、すぐに離す操作です。項目の選択や機能の実行などで使います。



- 本書では操作文中の項目を選んで実行する操作については簡略化して表記しています(☞P.viii)。

スクロール

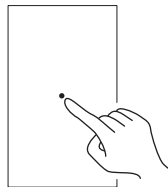
ディスプレイに軽く触れたまま、ディスプレイをなぞる操作です。メニュー項目やインターネットに接続して表示される情報画面をスクロールするときなどで使います。



- 本書では「画面をスクロール」のように表記しています。

ホールド

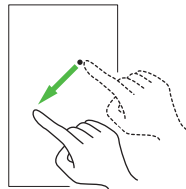
ディスプレイに触れたままにする操作です。機能の実行などで使います。



- 本書では「アイコンをホールド」のように表記しています。

ドラッグ&ドロップ

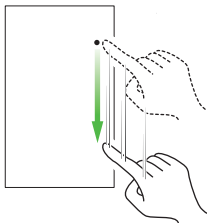
ディスプレイ上のアイテムなどに触れ、触れたままディスプレイ上を移動させた後、目的の場所で指を離す操作です。アイテムの移動などで使います。



- 本書では「バーからアイテムをドラッグし、待受画面にドロップ」のように表記しています。

スワイプ

ディスプレイに軽く触れたまま、ディスプレイをすばやくなぞる操作です。ページをめくる操作やすばやくスクロールするときなどで使います。



- 本書では「画面をスワイプ」のように表記しています。

タッチパネルの操作例

ここでは各画面での基本的な操作について記載します。

画面切り替え

次のような画面では、◀ / ▶ をタップして前後のデータや画面に表示を切り替えられます。




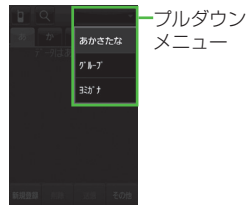
チェックボックス

すべての項目をチェックするには、「全チェック」をタップします。また、すべてのチェックを外すには、「全解除」をタップします。



ブルダウンメニュー



項目にブルダウンメニューがある場合は、 をタップするとメニューが表示されます。



スクロール

多数のメニューやタブなどがあるとき画面内に表示しきれない部分があるときは、画面をスクロールすることができます。



- 文字入力画面／メール閲覧中／インターネット閲覧中などでは、 /  を押してスクロールすることもできます。

縦横の画面切り替え

次の機能で本機を縦または横にすると、ディスプレイの表示も合わせて切り替わります。本書では縦画面を基本として操作説明を記載しています。

- イメージビューア(☞P.12-4)
- PC サイトブラウザ(☞P.5-4)
- テレビ視聴(☞P.6-1)
- カメラ撮影(☞P.7-1)
- メディアプレイヤー(☞P.8-4)
- ドキュメントビューア(☞P.10-18)

使いこなしチェック!

設定

- タッチパネル操作時の確認音の音量とバイブレータの強度を設定する(☞P.14-3)

モーションコントロールの基本操作

本機は、機能によって、振る、傾けるなどして操作することができます。

振る

本機を左右に振る操作です。サイコロゲームで遊ぶときなどに使用します(☞P.9-4)。



傾ける

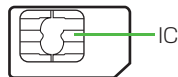
本機を左右に傾ける操作です。フォトアルバムで画像一覧をスクロールしたいときなどに使用します(☞P.7-15)。



USIM カードのお取り扱い

USIM カードをご利用になる前に

USIM カードは電話番号やお客様情報が入った IC カードです。USIM カード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機は、USIM カードが取り付けられていないと利用できません。



USIM (ユーシム) カード

- USIM カードには電話帳と SMS を保存できます。
- USIM カードに保存したデータは、他の USIM カード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し、故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社では責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC 部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れするときは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けないでください。USIM カードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。

- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされています。

注意

- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによる USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIM カードを当社にご返却ください。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。USIM カードの詳細については、USIM カードに付属の説明書を参照してください。
- 国内外を問わず、USIM カードならびにソフトバンク携帯電話 (USIM カード挿入済み) の盗難・紛失の際は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先 (☎P.15-33) までご連絡ください。
- 本機の修理や USIM カードの交換、機種変更を行った場合、本体やメモリカードに保存した着うた[®] や着うたフル[®]、動画などのファイルがご利用になれなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、別途メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、データが消失または変化した場合でも、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

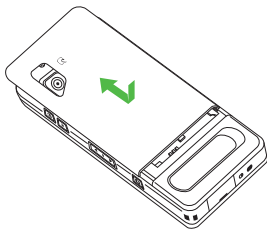
USIM カードを取り付ける／取り外す

注意

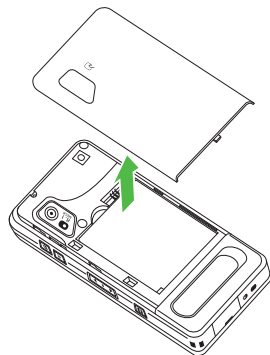
- 無理に取り付けたり取り外したりすると、USIM カードや本機が破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外した USIM カードは、紛失しないようご注意ください。
- USIM カードの取り付けや取り外しを行うときは、IC 部分に不用意に触れたり、傷をつけたりしないでください。また、電池パックとの接点部分にも触れないようにしてください。
- USIM カードの取り付けや取り外しをするときは、必ず電源を切ってください。電源が入ったまま USIM カードを取り外すと、本機が再起動することがあります。

取り付ける

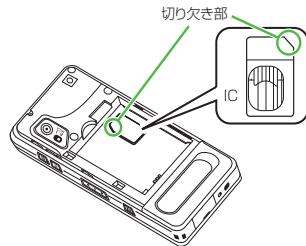
- 1 電池カバーを矢印の方向に押しながらスライドさせる



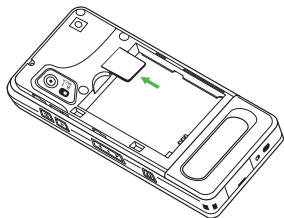
- 2 電池カバーを矢印の方向に引き上げて、取り外す



- 3 電池パックを持ち上げて取り外す
- 4 USIM カードの金色の IC 部分を下側にし、切り欠き部の向きに注意して挿入口に差し込む

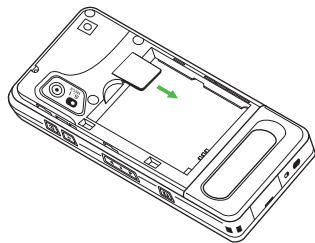


- 5 USIM カードが固定されるように、奥まで押し込む



取り外す

- 1 電池カバーおよび電池パックを取り外す(☉P.1-9 取り付ける ①～③)
- 2 USIM カードに指を押し当て、スライドさせながら静かに引き抜く



電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

初めてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときには、ご使用前に必ず充電してください。

注意

- ・本機に使用する充電用機器は、必ず当社指定のものをご使用ください。
- ・電池パック単体で充電することはできません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。電池パックなしの状態では、充電することも電源を入れることもできません。
- ・充電器を長時間ご使用にならない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

充電について

- ・電池残量の少ない状態で保管、放置はしないでください。電池パックを長期間保管または放置される場合でも、半年に1回程度、電池パックの充電を行ってください。長い間ご使用にならなかった電池パックは十分に充電されず、使用時間が短くなったり、使用できなくなる場合があります。
- ・電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがあります。安全上問題はありませぬ。

- ・電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はメモリ効果がないため、継ぎ足し充電ができません。
- ・次のような場所では充電しないでください。
 - 周囲の温度が5℃以下、または40℃以上になる場所
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所(誤動作の原因となります)
 - ラジオなどのそば(ラジオなどに雑音が入ることがあります)
- ・充電中に電池パックや充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先(☉P.15-33)までご相談ください。
- ・電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。

電池パックの持ちについて

次のような使いかたや操作をすると、電池パックの消耗が早まり、利用可能時間が短くなります。

- ・使用環境
 - 極端な低温または高温の状態での使用、および保存(5～40℃の温度範囲でご使用ください)
 - 電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受(なるべく電波状態の良い環境でご使用ください)

- 本機や電池パック、充電器の充電端子の汚れ(汚れのために接触が悪くなる)と、正常に充電できなくなります)
- 操作
 - カメラでの撮影を何度も行ったとき
 - 動画や音楽を再生したとき
 - メール作成などで連続した操作をしたとき(照明の点灯時間が長くなるため)
 - Bluetooth® 通信を何度も行ったとき
 - テレビを視聴しているとき
- 設定
 - スライドショーを設定しているとき
 - ディスプレイ設定の「バックライト」で明るさのレベルを上げているときや、長時間の点灯を設定しているとき
 - メディアプレイヤーのバックライトが「常時 On」に設定されている状態で、ムービーを再生したとき

電池が切れると

電池がほとんど残っていない状態になると、警告音とメッセージでお知らせします。電池パックを充電してください。そのまま充電をしないでいると、自動的に本機の電源が切れます。

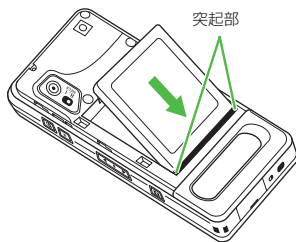
電池パックを取り付ける／取り外す

注意

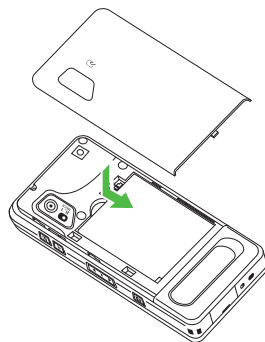
- 取り付けるときに、電池パックに無理な力を加えないでください。本機の充電端子が壊れる場合があります。
- 電池カバーが外れた状態で使用すると、電池パックが抜ける恐れがあります。使用するときには、電池カバーを正しく取り付けてください。
- 強い衝撃などを与えると、電池カバーが曲がって取り付けにくくなる場合があります。

取り付ける

- ① 電池カバーを取り外す(☉P.1-9 取り付ける ①～③)
- ② 本機の突起部に電池パックのくぼみを合わせて取り付ける



- ③ 電池カバーを本体にかぶせ、矢印の方向にスライドさせる

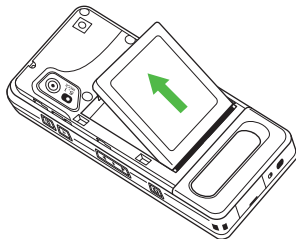


取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。また、ACアダプタを接続していない状態で行ってください。

① 電池カバーを取り外す(☉P.1-9 取り付ける ① ~ ③)

② 電池パックを持ち上げて、取り外す



電池パックを充電する

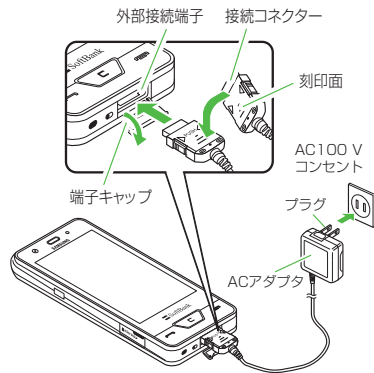
- ソフトバンク指定のACアダプタ「ZTDAA1」(オプション品)を使用して充電します。本書では、この指定品を「ACアダプタ」と表記しています。
- 電源が入っているときは、ディスプレイの電池アイコンで電池の充電状態が確認できます。充電中は → → のように残量表示が変わり、充電が完了すると が点滅します。電源を切っているときは、充電が開始されるとディスプレイに「充電中…」と表示され、完了すると、「充電が完了しました」と表示されます。また、充電中は着信ライトが赤色で点灯します。
- 充電にかかる時間は、約180分です。時間は本機の電源をOFFにした状態で充電した場合の目安です。周囲の温度によっても変わります。

ACアダプタ

① 端子キャップを開き、外部接続端子にACアダプタの接続コネクタを差し込む

注意

- 接続コネクタの刻印面を上側にして差し込んでください。



- ACアダプタのプラグを起こし、コンセントに差し込む
- 充電が終わったら、本機からACアダプタの接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、電源コードの電源プラグをAC100Vコンセントから抜く

パソコンのUSBポート

USBケーブルでパソコンと接続することにより、本機を充電できます。

- 端子キャップを開き、外部接続端子にUSBケーブルの接続コネクタを差し込む

注意

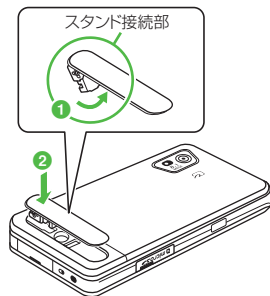
・接続コネクタの刻印面を上側にして差し込んでください。

- USBケーブルのUSBコネクタをパソコンのUSBポートに差し込む
- 充電が終わったら、本機から接続コネクタを抜いて端子キャップを閉め、USBケーブルのUSBコネクタをUSBポートから抜く

- ACアダプタを利用するときよりも、充電完了まで時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。電池がほとんど残っていない場合、充電できないことがあります。

スタンドの取り付けかた

スタンドが外れてしまった場合は、スタンド接続部を折りたんでから、本機にあわせて、スタンド接続部を強く押し込んでください。



電源を入れる／切る

電源を入れる

- を画面が表示されるまで押し続ける



待受画面

- お客様の電話番号を確認するには、《電話》→「オーナー情報」をタップします。オーナー情報の一部としてお客様の電話番号が表示されます。オーナー情報の編集やメニュー操作ができます(●P.1-14)。
- 操作をしない状態が続くと電池の消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます(●P.14-5)。また、お買い上げ時の設定では、画面表示が消えると同時に誤動作防止が設定されます(●P.1-15)。

•お買い上げ後、初めて《メール》、《Yahoo!》などをタップしてネットワーク接続が必要となる機能を起動すると、ネットワーク自動調整の確認メッセージが表示されます。「はい」をタップし、画面の指示に従ってネットワーク自動調整を行ってください。

- USIM カードを交換したときや、「オールリセット」を行ったときにも確認メッセージが表示されます。
- ネットワーク自動調整を行うと、日付／時刻が設定されます。また、メールやYahoo! ケータイ、S! ともち状況などネットワークを利用するサービスがお使いいただけます。
- ネットワーク自動調整は、手動で行うこともできます(☞P.14-28)。
- 本書では、ことわりがない限り、日付／時刻が設定されている状態での操作を説明しています。

電源を切る

1 を押し続ける→「はい」

- 終了画面が表示されたあと、電源が切れます。

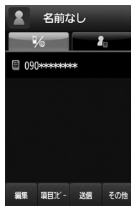
自分の電話番号など (オーナー情報)の確認／編集

オーナー情報として、名前、メールアドレス、血液型などを登録することができます。

自分の電話番号などを確認する

本機の USIM に登録されているオーナー情報を確認することができます。

1 《メニュー》→「電話機能」 →「オーナー情報」



- お買い上げ時の設定では、電話番号のみに登録されています。
- 待受画面から《電話》→「オーナー情報」でも確認することができます。

オーナー情報を編集する

ここでは例として、本機に姓名、電話番号、Eメールアドレスを登録します。

- 他の項目については、「電話帳に情報を登録したい」(☞P.2-22)を参照してください。



1 《メニュー》→「電話機能」 →「オーナー情報」→《編集》

2 名前欄をタップ

3 姓／名を入力→ヨミガナを確認 →《OK》

- ヨミガナを編集する場合は、名前画面で「ヨミガナ：姓」/「ヨミガナ：名」をタップ→ヨミガナを入力→《OK》を選択します。

4 電話番号2欄をタップ→電話番号を入力→「タイプ」→「個人携帯」/ 「会社携帯」/「自宅」/「会社」/ 「FAX」/「TV コール」/「その他」 →《OK》

5 E メールアドレス 1 欄をタップ→E メールアドレスを入力→「タイプ」→「個人携帯」／「自宅」／「会社」／「インターネット」→《OK》

6 《保存》

- 文字の入力方法については「文字入力」(☞P.2-10)を参照してください。
- お買い上げ時の設定では、電話番号 1 欄にご契約の電話番号のみが登録されています。電話番号 1 欄は、変更できません。

使いこなしチェック!

便利 (☞P.1-18)

- オーナー情報の内容を編集したい
- オーナー情報を送信したい
- オーナー情報をリセットしたい
- オーナー情報をデータフォルダに保存したい
- Bluetooth® 対応のプリンタでオーナー情報を印刷したい

持ち運ぶときのご注意 (タッチパネルとボタンのロック)

本機を持ち運ぶときは、次の点にご注意ください。

- 鞆やポケットなどに入れて持ち運ぶときは、誤動作しないようにボタンをロックすることをおすすめします。
- AC アダプタを持ち運ぶときは、プラグを倒してください。また、電源コードを強く引っばったり無理にねじったりすると、断線の原因となります。

本機を持ち運ぶときなどに誤動作しないよう、タッチパネルとボタンをロックすることができます。



1 

- 誤動作防止が設定されます。

• 誤動作防止は機能の操作中でも設定できませんが、機能によっては設定できない場合があります。

• 通話中は誤動作防止が設定されます。通話中に操作をする場合は、誤動作防止を解除してください。

• お買い上げ時の設定では、本機を操作しない状態が続くと画面表示が消え、自動的に誤動作防止が設定されます。自動的に誤動作防止が設定されないようにするには、「パネル消灯時自動ロック」を「Off」に設定します(☞P.11-4)。

• 誤動作防止を解除する場合は、 を押して誤動作防止解除のガイダンスを表示した後、もう一度  を押します。

待受画面の見かた

待受画面では、操作したい機能をショートカットボタン、ウィジェットバー、ツールバーから呼び出すことができます(☞P.2-3)。

また、データフォルダに保存した静止画を壁紙に設定することができます(☞P.12-15)。

マナーについて

携帯電話は、マナーを守ってご使用ください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、電源を切っておきましょう。
- 航空機内*や病院など、使用を禁止された区域では、電源を切っておきましょう。
※ 機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街中では、通行の妨げにならない場所で使しましょう。

本機には、マナーを守るための2つのモードが用意されています。

- 電波 Off モード
電波の送受信を停止するモードです。通信以外の操作はできます。
- マナーモード
着信音や操作音などをミュートまたはバイブレータにするモードです。マナーモードは、ワンタッチで設定／解除できます。マナーモード以外に、着信音や操作音などが設定されたモードとして、通常モード、運転中モード、会議モード、アウトドアモードがあります。

- 電波 Off モードやマナーモードを利用して着信音をミュートにしたり、バイブレータにする方法のほかにも、着信の種類(音声通話、TV コール、S! メールなど)ごとに個別に着信音量、バイブレータを設定することもできます(●P.14-3)。

電波 Off モードを設定／解除する


- 1 ≪メニュー≫→「設定」→「通話設定」→「電波 Off モード」の「On」／「Off」





- 電波 Off モード中に電源を切ると、電源を入れ直したときに、電波 Off モードのまま電源を ON にするかどうかの確認画面が表示されます。

マナーモードを設定／解除する

簡単な操作で現在設定中のモードからマナーモードを設定／解除できます。

- 1  (1 秒以上)

- マナーモード中はディスプレイ最上段に  が表示されます。
- マナーモードを設定しても、カメラ撮影時のシャッター音は鳴ります。
- マナーモードを解除する場合は、設定と同様に  を1秒以上押します。解除すると、マナーモードを設定する前に設定していたモードに戻ります。

モードを切り替える

マナーモードを含む 5 種類の中から選択できます。



2 「通常モード」／「マナーモード」／
「運転中モード」／「会議モード」／
「アウトドアモード」

- モードは使用状況に合わせて選択し、必要に応じて設定を編集してご利用ください(●P.15-9)。

モード	内容
通常モード*	本機から出る音を気にせずに使える状態にしたモード
マナーモード	本機から音を出さないモード
運転中モード	車の運転中にも使えるモード
会議モード	着信音や効果音が、あらかじめミュートに設定されているモード
アウトドアモード	着信音や効果音が、あらかじめ最大音量に設定されているモード

* 通常モードのアイコンは、ディスプレイには表示されません。

暗証番号の取り扱い

本機のご使用にあたっては、「操作作用暗証番号」「管理者用暗証番号」「交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)」が必要になります。

注意

- 操作作用暗証番号、管理者用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(●P.15-33)までご連絡ください。
- 操作作用暗証番号、管理者用暗証番号や交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を 3 回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(●P.15-33)までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

操作作用暗証番号／管理者用暗証番号

お買い上げ時は「9999」に設定されています。本機の各機能を操作するときは、操作作用暗証番号を使用します。設定リセット、オールリセット、プロキシ設定などのときは、管理者用暗証番号を使用します。

- 入力した操作作用暗証番号／管理者用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作作用暗証番号を間違えて入力したときは、番号間違いのメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作作用暗証番号／管理者用暗証番号は、本機の操作で変更できます(●P.11-3)。

交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)

ご契約時の 4 ケタの番号です。契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作するときや発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

PIN コード

USIM カードには、「PIN コード」と「PIN2 コード」の 2 つの暗証番号があります。

PIN コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための 4 ～ 8 桁の暗証番号です。

- PIN コードは変更できます(●P.11-3)。
- 「PIN 認証」を「On」に設定すると、USIM カードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PIN コードを入力しないと本機を使用できなくなります(●P.11-4)。

PIN2 コード

累積通話料金のリセットを行うときに使用する 4～8 桁の暗証番号です。

- PIN2 コードは変更できます(☎P.11-3)。

PIN ロック解除コード (PUK / PUK2 コード)

PIN ロック解除コード(PUK コード)とは、PIN ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。PIN コードまたは PIN2 コードの入力を 3 回続けて間違えると、PIN ロック状態になります。

PIN ロック解除コード(PUK コード)については、お問い合わせ先(☎P.15-33)までご連絡ください。

注意

- PIN ロック解除コード(PUK コード)を 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされ、本機を使用できなくなります。PIN ロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(☎P.15-33)までご連絡ください。

USIM 照合用パスワード

USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、「USIM 照合」を「On」に設定するたびに変更できます。

便利な機能

オーナー情報

オーナー情報の内容を編集したい **[編集]**

◀ 電話 ▶ → 「オーナー情報」 → ◀ 編集 ▶
→ (☎P.2-18 電話帳に登録する ②)

オーナー情報を送信したい **[送信]**

◀ 電話 ▶ → 「オーナー情報」 → ◀ 送信 ▶

■ メールで送信するとき

「メール添付」 → (☎P.4-4 S! メールを送信する ②)

■ Bluetooth® で送信するとき

「Bluetooth」 → (☎P.13-9 データを送信する ②)

■ 赤外線で送信するとき

「赤外線通信」(☎P.13-6)

■ IC データ通信で送信するとき

「IC データ通信」(☎P.13-12)

オーナー情報をリセットしたい **[リセット]**

◀ 電話 ▶ → 「オーナー情報」 → ◀ その他 ▶
→ 「リセット」 → 「はい」

- USIM カードに登録されている電話番号を除くすべてのオーナー情報がリセットされます。

オーナー情報をデータフォルダに保存したい
【データフォルダに保存】

《電話》→「オーナー情報」→《その他》
→「データフォルダに保存」→「本体」／「メモ
リカード」→「はい」

- メモリカードを取り付けているときは、
「メモリカード」を選択できます。

Bluetooth® 対応のプリンタでオーナー情報
を印刷したい 【Bluetoothで印刷】

《電話》→「オーナー情報」→《その他》
→「Bluetoothで印刷」→(☎P.7-20
Bluetooth® 経由でプリントする ④)

メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.